

学級活動学習指導案

指導者

ゲストティーチャー 高畑 桜

當山 敦己

- 1 日時 ○年○月○日 (○) ○校時
- 2 学年・組 第3学年○組 (○名)
- 3 題材名 「わたしの大切なもちあじ」
- 4 本時のねらい

自分をつくっているあらゆる要素である「自分のもちあじ」の一部に気づき「自分のもちあじ」を大切に思う気持ちを育むとともに、他者のもちあじも自分のもちあじと同じように大切に扱い、お互いの違いや個性を受け止め合うための態度を養う。

5 準備物

- ・「もちあじ」の説明用張り物（板書用）
- ・もちあじワークの説明用スライド
- ・もちあじワーク用のワークシート
- ・授業の振り返り用のワークシート

6 本時の展開

	主な学習活動	主な発問と予想される児童の反応 (○発問◎中心発問◇指示)	指導上の留意点 (☆評価の観点)
導入 10 分	<p>1. 「もちあじ」という言葉に触れる。</p> <p>2. この授業での大切な「安心ルール」を伝える。</p>	<p>・もちあじの説明（自分をつくっているあらゆる要素）</p> <p>例：からだ（顔、身長、性差など）、考え（意見）、言うこと、行動、気持ち、経験してきたこと、好きなもの、嫌いなもの、得意なこと、苦手なこと、住んでいる所、家族など</p> <p>・もちあじに「いい悪い」・「正しい間違っている」はないことを伝える。</p> <p>①相手の声を聞く（うなずく）</p> <p>②ひみつは守る（ここで話したことはここだけの話にする。相手が話しながらないことは無理に聞き出さない。自分も言いたくないことは言わない。）</p> <p>③パスしても OK（書けない・書かな</p>	<p>・導入時は「もちあじ」という概念を説明しながら、安心安全な場づくりを心がける。その時の子どもたちの反応や声を受け止めながら、安心ルールを子どもたちと共有し、自己開示しやすい雰囲気をつくっていく。</p>

		い子も認める、自分なりの表現を認める)	
	自分のもちあじと友達のもちあじを知ろう		
展 開 25 分	3. 「自分のもちあじ」を見つめ、友達と交流する (18分) (ワークシート)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな食べ物</li> <li>・得意なこと</li> <li>・苦手なこと</li> <li>・嬉しいとき</li> <li>・悲しいとき (or 不安なとき)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちと一緒に、担任の先生やゲストティーチャーも自分のもちあじを自己開示することで、安心できる雰囲気をつくる。</li> </ul>
	4. ゲストティーチャーの話聞く (7分)	<p>ゲストティーチャーのもちあじ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きになる相手や好きな格好</li> <li>・セクシュアリティ</li> </ul> <p>について紹介する。</p> <p>【伝えたい事】</p> <p>二人とも自分のもちあじがなかなかもちあじとは思えなかった。なくしたい部分、あってはいけない部分と思っていた。</p> <p>でも、自分のもちあじを「いいね」「魅力なんだよ」と言ってくれる人ができて安心できた。もちあじなんだと思えるようになった。</p> <p>★どのもちあじも大切なたからもの ★1人ひとりのもちあじは みんなのたからもの</p>	
結 末 10 分	5. 授業を振り返る (全体交流+感想)	<p>○今日の授業で気づいたことや感じたことはありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のもちあじや友達のもちあじを知れて嬉しかった。</li> </ul>	<p>☆「自分のもちあじ」の一部に気づき「自分のもちあじ」を大切に思う気持ちを育むとともに、他者のもちあじ</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダメなところやあっちゃいけないって思ったところも自分のもちあじだと思えた。</li> <li>・自分のもちあじも友達のもちあじも大切にしたいと思えた。</li> </ul>	<p>も自分のもちあじと同じように大切に扱い、お互いの違いや個性を受け止め合うための態度を養う。</p> <p>(発言・ワークシート)</p>
--	--	--	---

## 11 板書計画

めあて

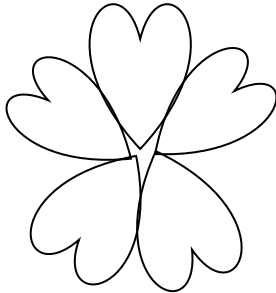
自分のもちあじと友達のもちあじを知ろう

もちあじ

自分をつくっているあらゆるもの

からだ、考え（意見）、言うこと、行動、気持ち、経験してきたこと、好きなもの、嫌いなもの、得意なこと、苦手なこと、住んでいる所、家族など

いい悪い・正しい間違ってるはない



どのもちあじも大切なたからもの  
1人ひとりのもちあじは  
みんなのたからもの

(安心ルール)

- ①相手の声を聞く（うなずく）
- ②ひみつは守る
- ③パスしても OK

気づいたこと・感じたこと